



人を育て 人を活かす

**日総工産株式会社**

東証第1部 コード6569

2021年3月期

# 決算説明会資料

2021年5月14日

## 2021年3月期 実績

- 前期比で減収減益
- 電子デバイスの需要は堅調
- 全般的に人材ニーズが回復
- 震災および半導体不足による影響は限定的

## 2022年3月期 連結業績予想

- 人材需要の回復から増収増益を予想
- 高い成長力のある企業グループに変革するための投資を行う

・こちらが、サマリーになります。

- 1** 2021年3月期 決算概要

---

- 2** 2021年3月期 活動の概況

---

- 3** 今後の見通し(2022年3月期)

---

- 4** 株主還元方針

---

- 5** 補足資料

---



# 1 2021年3月期 決算概要

# 2021年3月期 連結業績ハイライト



(単位：百万円)

## ポイント

- 在籍減少の影響もあり、減収減益。
- 経常利益は、助成金収入等もあり6.4%減に留まる。
- 稼働（稼働日数、残業時間、休出日数等）が安定し、4Q単体の売上高は、3Q単体より増加。
- その他事業は、入居者数が安定し増収増益。

	20年3月期		21年3月期		対前期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	74,966	100.0%	68,213	100.0%	△ 6,752	△9.0%
売上総利益	13,115	17.5%	11,787	17.3%	△ 1,328	△10.1%
販管費	10,054	13.4%	9,188	13.5%	△ 866	△8.6%
営業利益	3,061	4.1%	2,599	3.8%	△ 461	△15.1%
経常利益	3,149	4.2%	2,949	4.3%	△ 200	△6.4%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,033	2.7%	1,592	2.3%	△ 440	△21.7%

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

4

・2021年3月期の連結業績についてご説明いたします。

- ・売上高につきましては、682億13百万円（前期比 67億52百万円、9.0%減）
- ・売上総利益につきましては、117億87百万円（前期比 13億28百万円、10.1%減）
- ・販管費につきましては、91億88百万円（前期比 8億66百万円、8.6%減）
- ・営業利益につきましては、25億99百万円（前期比 4億61百万円、15.1%減）
- ・経常利益につきましては、29億49百万円（前期比 2億、6.4%減）
- ・親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、  
15億92百万円（前期比 4億40百万円、21.7%減）  
となりました。

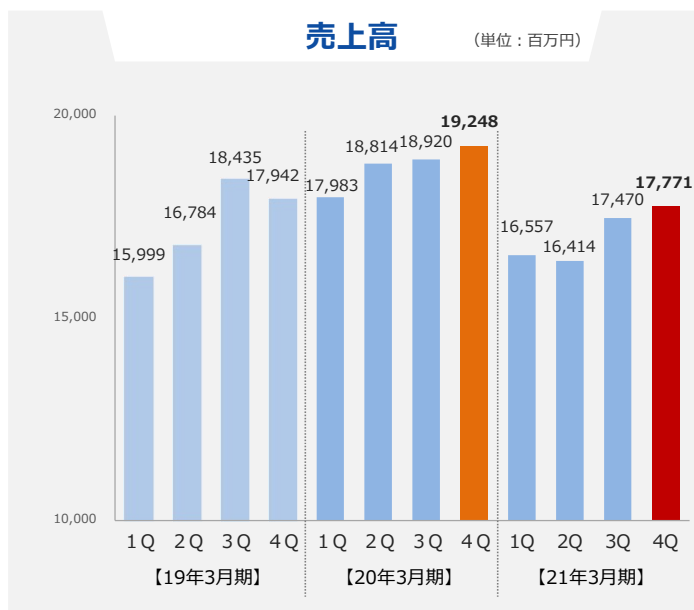
- ・上期のコロナの影響による在籍数減少等もあり、減収減益となりました。
- ・経常利益につきましては、雇用調整助成金収入がグループ全体で3億99百万円あり前期比で6.4%の減少に留まっております。
- ・その他の事業につきましては、介護施設での全体の入居者率が95%程度で推移できており、通期で黒字化となりました。

# 2021年3月期 四半期単位の連結業績



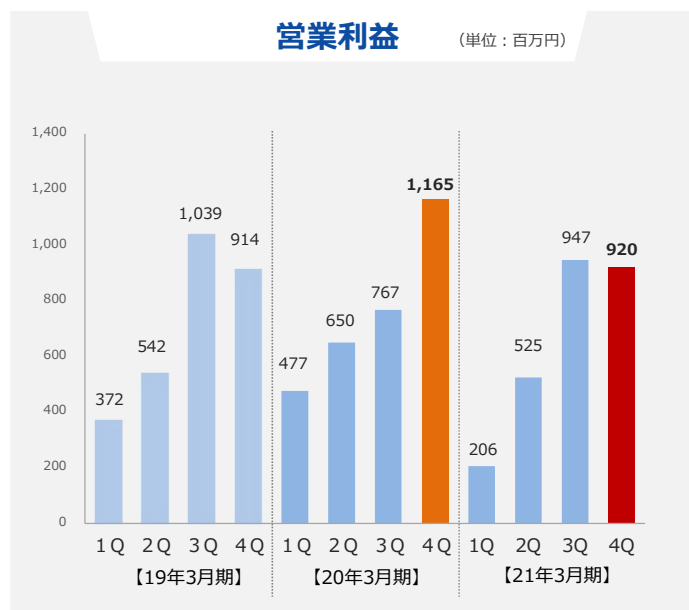
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益

(単位：百万円)



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

・連結の売上高と営業利益の四半期単位の推移グラフになります。

# 2021年3月期 単体業績ハイライト



(単位：百万円)

## 売上高について

- 売上高は、上期のコロナの影響による在籍減少の影響もあり9.6%の減収。
- 下期以降、在籍は緩やかに回復。売上高も回復基調。

## 費用・利益面について

- 経常利益については、営業外収益での助成金収入計上等もあり、利益率は前期を上回る。
- 人材ニーズの回復から、4Qでは採用への投資を強化。

	20年3月期		21年3月期		対前期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	69,209	100.0%	62,549	100.0%	△ 6,659	△9.6%
売上総利益	12,492	18.1%	11,226	17.9%	△ 1,266	△10.1%
販管費	9,373	13.5%	8,603	13.8%	△ 769	△8.2%
営業利益	3,119	4.5%	2,622	4.2%	△ 496	△15.9%
経常利益	3,124	4.5%	2,863	4.6%	△ 260	△8.3%
当期純利益	2,030	2.9%	1,530	2.4%	△ 500	△24.6%

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

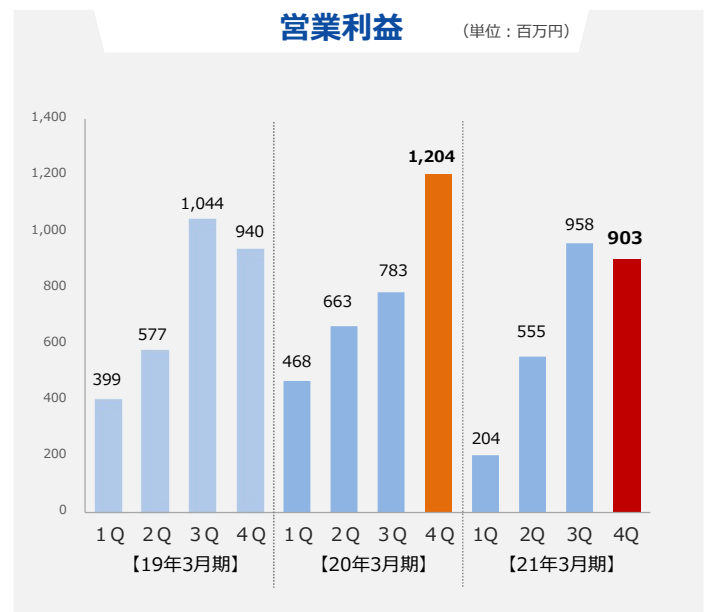
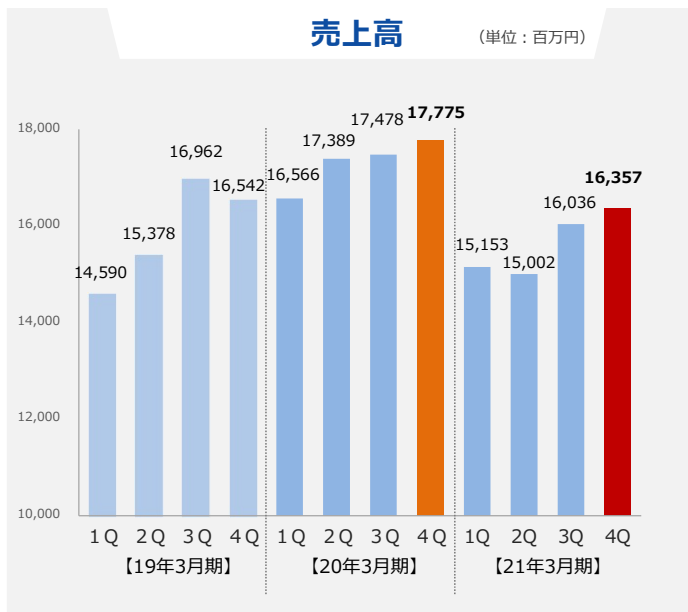
6

・2021年3月期の単体業績についてご説明いたします。

- ・売上高につきましては、625億49百万円(前期比 66億59百万円、9.6%減)
- ・売上総利益につきましては、112億26百万円(前期比 12億66百万円、10.1%減)
- ・販管費につきましては、86億3百万円(前期比 7億69百万円、8.2%減)
- ・営業利益につきましては、26億22百万円(前期比 4億96百万円、15.9%減)
- ・経常利益につきましては、28億63百万円(前期比 2億60百万円、8.3%減)
- ・当期純利益につきましては、15億30百万円(前期比 5億円、24.6%減)となりました。

- ・単体での助成金収入が2億90百万円あり、経常利益は営業利益と比較し、減少率は小さくなっております。
- ・上期はコロナの影響もあり、勤務シフト、残業時間等の調整による対応がありましたが下期以降、勤務シフトは正常化しており残業時間につきましても、前年同期を上回っております。
- ・従業員募集費につきましては、前期比で7億15百万円減少しており、販管費減少の大部分を占めております。

# 2021年3月期 四半期単位の単体業績



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

7

- ・日総工産単体の売上高と営業利益の四半期単位の推移グラフになります。
- ・第4Qは第3Qと比較して、利益は伸びる傾向にありますが、実績では売上総利益で0.4%、営業利益率で0.5%減少しております。これは、大手自動車メーカーグループ等からのオーダーが相当数入ったこともあり、採用費の強化、配属前研修、寮の立ち上げ等の経費が増えたことが要因としてあげられます。





## 2 2021年3月期 活動の概況

# 2021年3月期 業績サマリー



## 連結業績

**売上高** 68,213百万円 (前期比  $\Delta 6,752$ 百万円/ $\Delta 9.0\%$ )  
**営業利益** 2,599百万円 (前期比  $\Delta 461$ 百万円/ $\Delta 15.1\%$ )

### ● 業種別売上高 (前期比)

自動車 … $\Delta 14.4\%$   
電子デバイス …  $+3.2\%$

・自動車関連では、前期比で14.4%減少するも、3Qとの比較では、売上高は増加。震災および半導体不足による影響は、限定的。  
・電子デバイス関連では、旺盛な半導体需要等もあり、売上高は堅調に推移。

### ● 四半期末在籍者数

13,146名 (前期比 $\Delta 1,624$ 名)  
(3Q末比 $+454$ 名)

・在籍数は、前期末比で1,624名減少するも、3Q末との比較では454名増加、回復基調が継続。

### ● 一人当たり売上高/月

396千円 (前期比 $\Delta 1$ 千円)

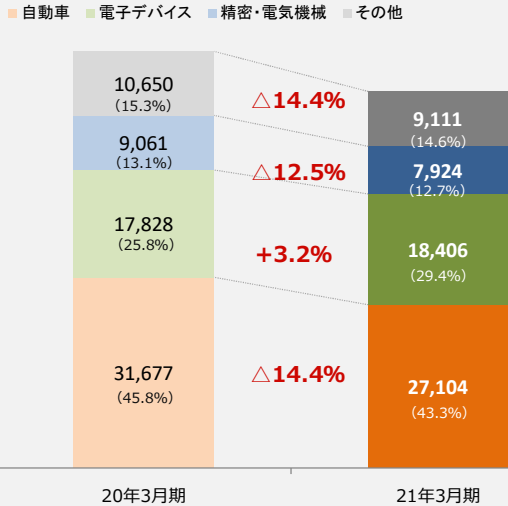
・稼働 (稼働日数、残業時間、休出日数等) が安定し、一人当たりの売上高は、前期近くの水準まで回復。減少額も3Q ( $\Delta 6$ 千円) より改善。

- ・2021年3月期の業績サマリーになります。
- ・詳細については、次ページ以降でご説明いたします。

# 2021年3月期 業種別売上高（単体）



## 売上高構成比 (単位：百万円)



※ ( )内%は全売上高比、赤字の%は、前期比伸長率

### 【精密・電気機械】

緩やかな回復傾向にあるものの、リモートワーク推進によるオフィス需要の低下等もあり、前期比で12.5%減少。

### 【電子デバイス】

IoT、5G、AI等、IT需要の増加に加え、半導体の世界的な需要もあり、前期比で3.2%増加。

### 【自動車】

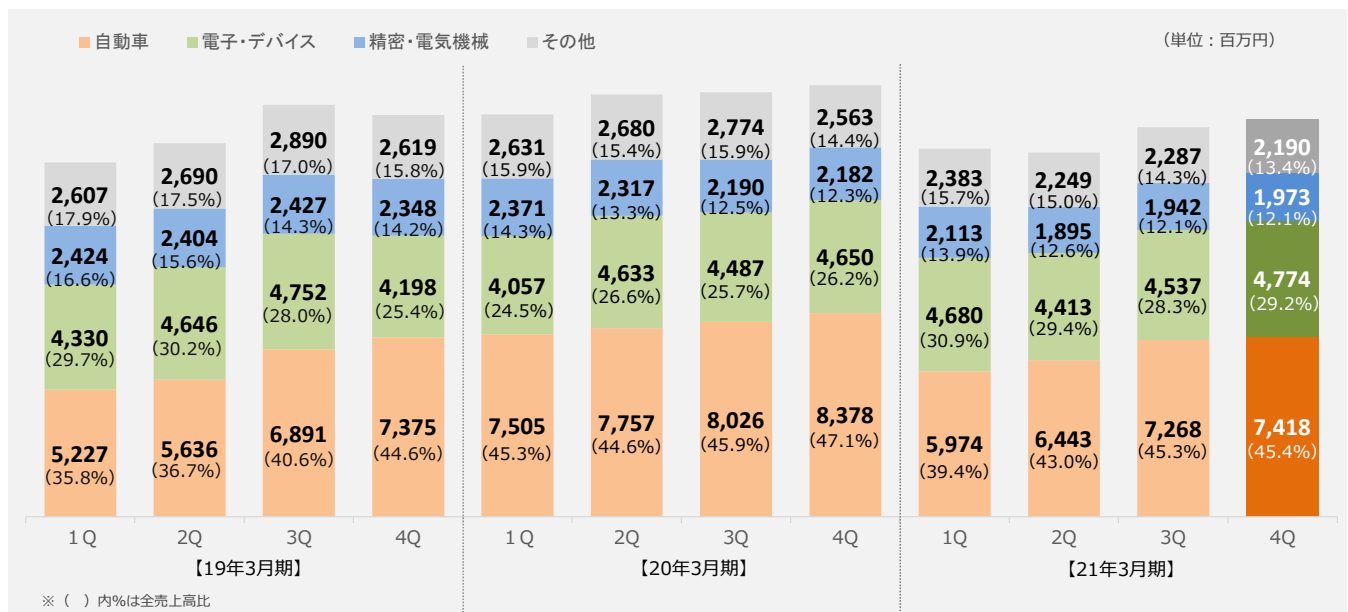
国内外の需要が安定。稼働（稼働日数、残業時間、休出日数等）も増加傾向を維持。ボデーメーカーに加え、サプライヤーの増員もあり、前期比で14.4%減少となったが、3Qとの比較では2.1%増加。

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

10

- ・日総工産単体の業種別売上高についてご説明いたします。
- ・電子デバイスでは、5GやIT需要の増加により、前期比で3.2%増加いたしました。コンデンサ等を製造している大手メーカーにつきましては、前期比で減少となりましたが半導体につきましては、既存に加え新規の受注等もあり全体の売上高を補っております。
- ・自動車では在籍減少の影響があり、前期比で14.4%の減少となりましたが、第3Qとの比較では2.1%増加いたしました。

# 2021年3月期 四半期単位業種別売上高（単体）



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

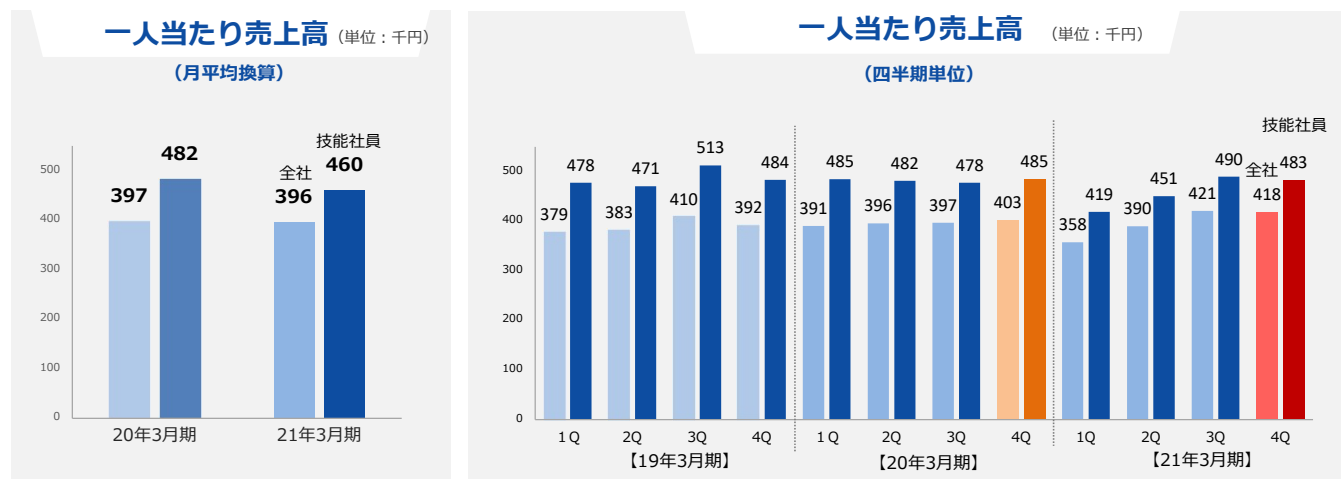
11

- ・業種別売上高の四半期単位の推移グラフになります。
- ・電子デバイスにつきましては、前年同期比で増加しましたが、自動車につきましては四半期単位では増加しているものの、前年同期比で減少となりました。
- ・精密・電気機械につきましては、リモートワークをはじめとする新しい働き方の浸透等もあり、オフィス需要が伸びず前年同期比で減少となりました。
- ・しかしながら、第4Qに入り製造メーカー全体のオーダーが回復してきており、全体の底上げが進んでおります。

# 一人当たり売上高（単体）



- 2021年3月期累計
  - <全社> 一人当たり売上高 396千円（前期比 △1千円）
  - <技能社員> 一人当たり売上高 460千円（前期比 △22千円）
- 全社の一人当たり売上高は前期比で減少となったが、四半期単位では3Qに続き4Qも前年同期比で増加。技能社員は、上期のコロナの影響もあり前期比で減少。



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

12

- ・一人当たり売上高についてご説明いたします。
- ・累計では、全社が396千円、技能社員が460千円となっており、前期比で減少となりました。しかしながら、全社の一人当たりの売上高は第1Q第2Qは前年同期を下回る結果となっておりますが、第3Q第4Qでは前年同期を大きく上回る結果となりました。これは、一人当たりの残業時間が前年同期より増加したことが主な要因としてあげられます。
- ・技能社員の一人当たりの売上高は停滞しているように見えますが、これは第4Qで、自動車向け半導体調達の問題と、東北での震災の影響が要因としてあげられます。

# 在籍人数（単体）



## 3Q末比

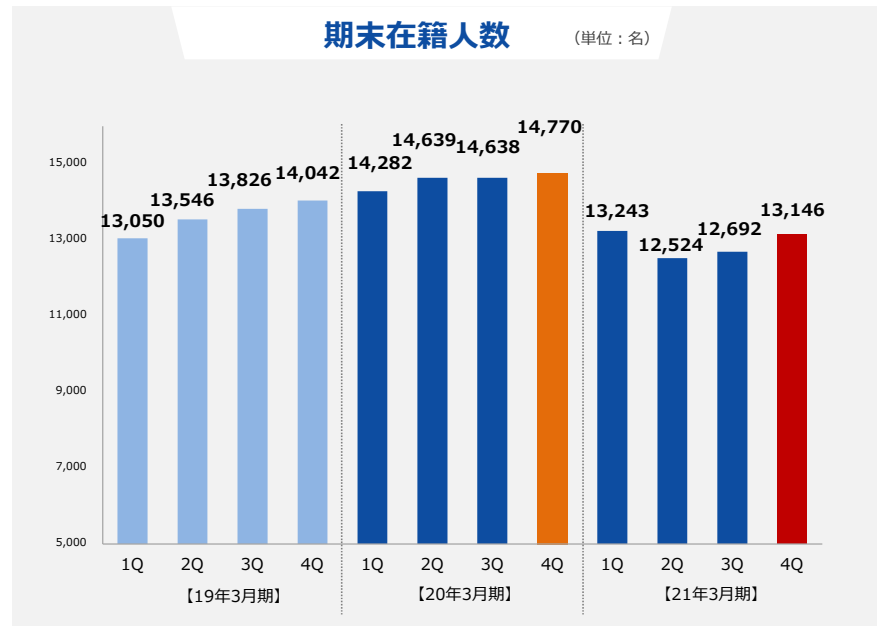
+454名（+3.6%）

## ポイント①

新規入社が、前期末並みまで回復。また、退社抑制による離職率改善もあり、増加傾向を維持。

## ポイント②

自動車関連に加え、電子デバイス関連の人材ニーズが増加。



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

13

- ・四半期単位の期末在籍についてご説明いたします。
- ・上期はコロナの影響があったものの、第4Qでは採用の先行投資等行った結果第3Q末と比較し在籍数は454名増加いたしました。
- ・自動車、半導体のオーダー回復に加え、全体の新規入社の増加、離職率の改善などが在籍増加に寄与いたしました。

# 技能社員数（単体）



## ポイント①

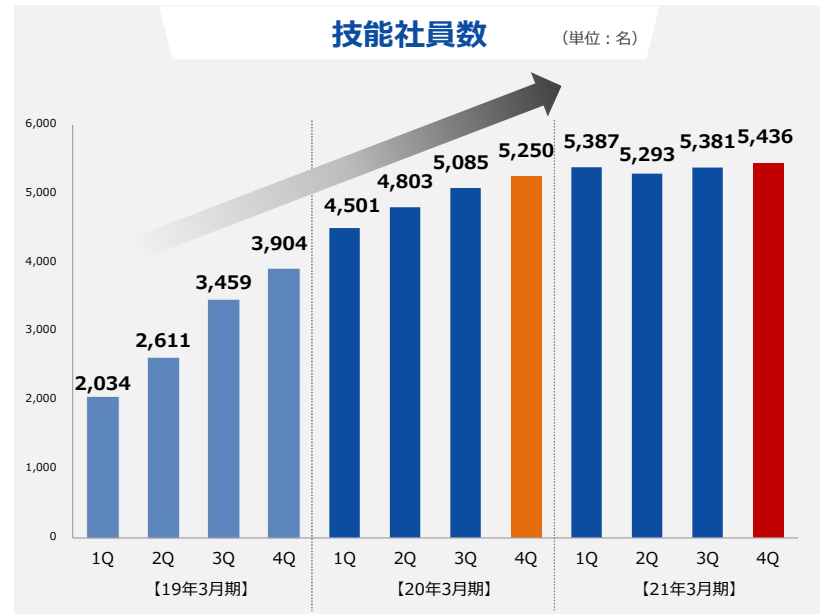
技能社員数は、一部メーカーの減産による影響があったものの前年同期比で増加（前期末比+186名）。

## ポイント②

堅調である自動車に加え、サプライヤーの需要回復から、アカウント企業グループを中心に技能社員数が増加。

## ポイント③

在籍に占める技能社員の比率は、全社在籍の増加もあり、41.4%に留まる。  
（2021年3月期 3Q 42.4%）



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

14

- ・技能社員についてご説明いたします。
- ・技能社員数は、上期コロナの影響もあり、一部自動車部品メーカーでの150名程度の減員の影響もありましたが、現在は回復傾向にあります。通期では、186名の増加となり、今後も、アカウント企業を中心に増加していくと想定しております。

# アカウント企業について（単体）



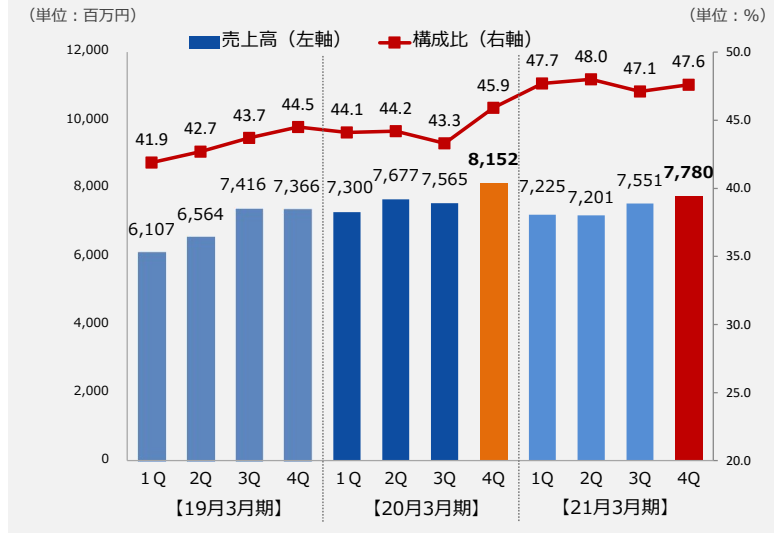
## ポイント①

アカウント企業グループの累計売上高は、上期、コロナの影響があったものの前期比で△3.1%に留まる。

## ポイント②

電機企業グループの累計売上高は前期比で大きく増加。自動車企業グループは前期近くまで回復。

## アカウント企業グループ売上高



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

15

- ・アカウント企業についてご説明いたします。
- ・当社の売上高が前期比で9.6%減少に対し、アカウント企業の累計の売上高は3.1%の減少に留まっており、コロナ禍にあっても比較的堅調に推移いたしました。
- ・自動車企業グループでは、第3Qでは一旦、前年同期を上回ったものの、第4Qでは前年同期を若干下回る結果となりました。
- ・電子部品企業グループでは、前期比で減少となりましたが、電機企業グループでは、半導体が堅調に推移し、大幅に進捗いたしました。
- ・複合機等を作っている精密・電機グループにつきましては、ようやく底を打ちましたが横倍で推移しております。



# 離職率（単体）



## 2021年3月期 実績

全体の離職率

**4.2%**

(対2020年3月期  $\Delta$ 0.5P)

技能社員の離職率

**2.0%**

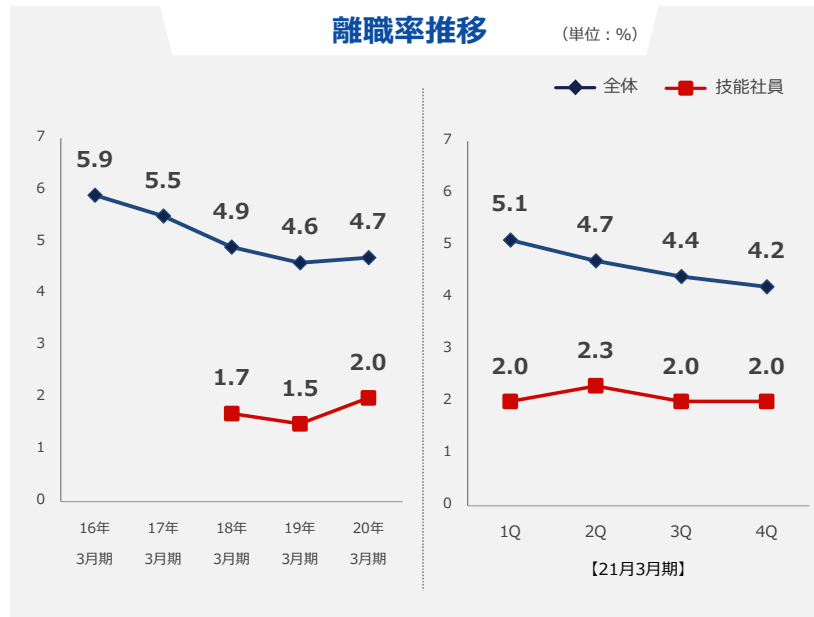
(対2020年3月期  $\pm$ 0.0P)

## ポイント

- ・全社の離職率は4.2%と0.5ポイント改善し、前期比で低下。
- ・技能社員の離職率は、一部メーカーの減産影響があったものの、2.0%と前期並みを維持。

## 離職率推移

(単位：%)



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

16

・離職率についてご説明いたします。

- ・全社の離職率は、上期抑えるのに苦労いたしましたが、通期では4.2%と前期比で0.5ポイント改善いたしました。
- ・四半期単位では、第3Q第4Qともに4%を切る離職率を維持できております。
- ・技能社員につきましても、上期悪化いたしましたが通期では2.0%と前期並みまで戻すことが出来ております。

# 教育実績（単体）



## ポイント①

全体の実績数は、コロナの影響による受講者数の制限もあり、前期比で減少。

## ポイント②

半導体製造企業を中心とした設備保全のニーズは堅調であり、研修はフル稼働の状態。

## ポイント③

Webを活用したオンライン研修の充実もあり、社員教育は前期比で増加。

## ● 2021年3月期第4四半期 コース別教育実績（延べ人数）

（単位：名）

研修名	4Q (1月~3月)	内容	21年3月期 累計	(参考) 20年3月期 累計
技能社員教育	251	技能社員スタンダード教育	970	1,960
保全基礎教育	55	設備保全基礎教育	259	373
認定訓練教育	7	認定職業訓練校 (宮城県・長野県)	68	200
製造教育	819	ものづくり教育、 製造スタッフ配属前実習、 移動教育等	2,840	3,895
安全教育	561	危険体感教育	2,348	3,455
社員教育	143	新卒研修、途中入社者研修、 中堅社員研修、 新任主任教育、 業務管理者教育	582	496
その他	—	外部受託教育	44	28
<b>合計</b>	<b>1,836</b>		<b>7,111</b>	<b>10,407</b>

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

17

- ・教育実績についてご説明いたします。
- ・研修実績では、設備保全のニーズは堅調に推移いたしました。
- ・コロナの影響により、リアルな研修につきましては、感染対策を行った上での実施となりました。そんな中、ウェブを活用した新しい教育の形にトライしてきたことで、リアル以外の研修も根付きつつあります。
- ・またイーラーニングや、VRを使った新たな研修にも今後、取り組んでまいります。

# その他の事業 事業収益



## ポイント

- 施設全体の入居者数安定により通期で黒字化を達成。
- 介護施設 1～5号館の入居者数は、20年12月末より増加。6号館についても入居率90%以上を維持。

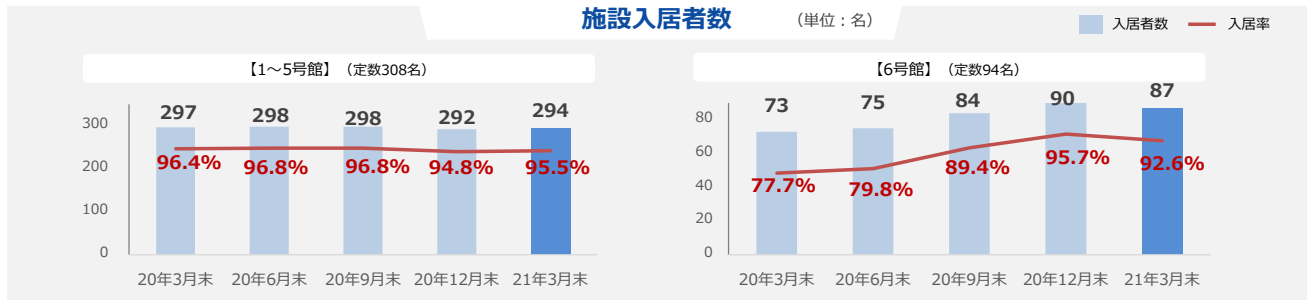
## ● その他の事業実績

(単位：百万円)

	20年3月期		21年3月期		対前期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	2,796	100.0%	2,972	100.0%	176	6.3%
経費	2,850	101.9%	2,949	99.2%	99	3.5%
営業利益	△54	△1.9%	23	0.8%	77	—

## 施設入居者数

(単位：名)



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

18

- ・その他の事業についてご説明いたします。
- ・介護施設全体の入居率は平均95%程度を維持できており、この事業につきましても黒字化に転換いたしました。



### **3** 今後の見通し (2022年3月期)

---

## 2022年3月期 通期連結業績予想



通期連結業績予想では、増収増益を見込んでおります。今回の予想では、成長のための投資を含んでおります。

■ 2022年3月期通期連結業績予想数値（2021年4月1日～2022年3月31日）

（単位：百万円）

	21.3期実績		22.3期予想		対前期比	
	実績	百分比	予想	百分比	増減額	増減率
売上高	68,213	100.0%	76,000	100.0%	7,786	11.4%
営業利益	2,599	3.8%	3,000	3.9%	400	15.4%
経常利益	2,949	4.3%	3,000	3.9%	50	1.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,592	2.3%	2,000	2.6%	407	25.6%

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

20

・通期連結業績予想についてご説明いたします。

- ・売上高に対する利益額が低い事由といたしまして、先を見据え、自社採用サイトのプロモーションや新しい事業に5億円プラスα程度の投資を予定しております。
- ・当社自社サイトでは全体の50%以上の新規者を採用しておりますが、このサイトのプロモーションに3億程度の投資を考えております。これを行うことで、下期以降の月の採用費を、オーダーが拡大しても1億円強程度に抑えることを計画しております。
- ・また、技術領域拡大のための人材確保や、人材の育成にも力を入れていきたいと考えております。イーラーニングやVRを活用することで、多くの方々にエンジニアに転換して頂くことを考えています。
- ・既存のパートナー、また新しいパートナーとともに、AIなどデジタル技術を活用した新たな事業も作っていききたいと考えています。



## 4 株主還元方針

# 株主還元方針



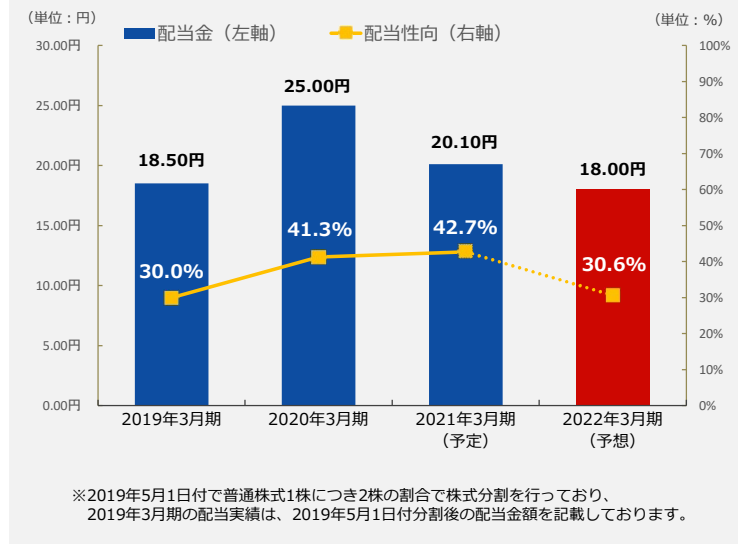
## 基本方針

当社は、株主に対する利益還元と企業価値の向上を経営の重要課題と位置付けており、連結配当性向30%を目安に株主の皆さまへ安定した利益還元を継続することを基本方針としております。

## 2021年3月期の配当（予定）

2021年2月8日に「2021年3月期配当予想の修正（創業50周年記念配当）に関するお知らせ」で公表いたしました一株当たり配当金額の20円10銭（普通配当15円10銭、記念配当5円00銭）を予定しております。

## 配当金と配当性向



Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

22

・株主還元方針についてご説明いたします。

- ・一株当たりの期末配当につきましては、普通配当を15.10円、そこに50周年記念配当として5.00円を加えた20.10円の配当を予定しております。
- ・一株当たりの次期配当につきましては、配当性向30%以上を目安に18.00円を予想しております。

## 5 補足資料

---



# 連結貸借対照表



(単位：百万円,%)

	20年3月末		21年3月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	<b>15,622</b>	<b>69.5</b>	<b>14,813</b>	<b>68.5</b>	△808
現金及び預金	6,365	28.3	5,873	27.2	△491
受取手形及び売掛金	8,434	37.5	8,094	37.4	△339
<b>固定資産</b>	<b>6,871</b>	<b>30.5</b>	<b>6,817</b>	<b>31.5</b>	△54
有形固定資産	4,754	21.1	4,654	21.5	△99
無形固定資産	377	1.7	305	1.4	△71
投資その他の資産	1,739	7.7	1,857	8.6	117
<b>資産合計</b>	<b>22,494</b>	<b>100</b>	<b>21,631</b>	<b>100</b>	△862
<b>流動負債</b>	<b>9,279</b>	<b>41.3</b>	<b>8,178</b>	<b>37.8</b>	△1,100
未払費用	4,648	20.7	4,541	21.0	△106
未払法人税等	812	3.6	494	2.3	△317
未払消費税等	1,904	8.5	1,163	5.4	△741
<b>固定負債</b>	<b>1,319</b>	<b>5.9</b>	<b>689</b>	<b>3.2</b>	△629
長期借入金	623	2.8	-	-	△623
<b>負債合計</b>	<b>10,598</b>	<b>47.1</b>	<b>8,868</b>	<b>41.0</b>	△1,730
<b>株主資本</b>	<b>11,974</b>	<b>53.2</b>	<b>12,744</b>	<b>58.9</b>	770
<b>純資産合計</b>	<b>11,895</b>	<b>52.9</b>	<b>12,763</b>	<b>59.0</b>	867
<b>負債純資産合計</b>	<b>22,494</b>	<b>100</b>	<b>21,631</b>	<b>100</b>	△862

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

## Point

### ①稼働縮小による減少

製造系人材サービスの稼働縮小により、流動資産の「受取手形及び売掛金」他及び流動負債の「未払費用」他が減少しました。

### ②未払税金

売上高等の減少により、流動負債の「未払法人税等」、「未払消費税等」他が減少しました。

### ③借入金の返済

長期借入金の一括返済により、固定負債の「長期借入金」が残高ゼロとなりました。

### ⑤全体

上記の結果、前期末比で資産合計が3.8%減少、負債合計が16.3%減少、純資産合計が7.3%増加となり、自己資本比率は6.1%増の59.0%となりました。

# 連結キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	20年3月期	21年3月期	増減額
	金額	金額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,922	1,672	△249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△289	△496	△206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△901	△1,668	△766
現金及び現金同等物の増減額	731	△491	△1,222
現金及び現金同等物の期首残高	5,633	6,365	731
現金及び現金同等物の期末残高	6,365	5,873	△491

## Point

① 営業活動によるキャッシュ・フロー  
当期は、法人税・消費税等の納税や未払費用の減少による支出等を、税金等調整前当期純利益や売掛金の減少による収入等が吸収したことにより、1,672百万円の収入となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー  
当期は、業務提携に伴う株式投資や基幹システムの設備投資による支出等により、496百万円の支出となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー  
借入金の一括返済や配当金の支払等の支出により、1,668百万円の支出となりました。

Copyright © 2021 NISSO CORPORATION All Rights Reserved

25



人を育て 人を活かす

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

▶ **〈IRに関するお問い合わせ先〉**

日総工業株式会社 IR室

電話 045-777-7630

E-mail [ir@nisso.co.jp](mailto:ir@nisso.co.jp)

URL <https://www.nisso.co.jp/>